

2007年3月期 中間決算等の状況について

株式会社ウィルコム

2006年11月15日

Legal Disclaimer

本資料には、当社経営陣の意図や当社又は当社グループの業績及び財務状況等に関する見通し、計画、目標などの将来に関する記述が含まれています。これらの記述は、将来の結果を保証するものではなく、リスクと不確実性を伴い、様々な要因により実際の結果とは大きく異なり得ます。従って、かかる将来に関する記述に過度に依拠することはお控え下さい。別段の記載がない限り、本書に記載されている財務情報は日本において一般に認められている会計原則に従って表示されていますが、一部の財務情報は未監査であります。

また、本資料に記載の情報のうち、当社又は当社グループ以外に関する情報については、公開情報等から引用したものであり、当社はその正確性及び完全性について保証するものではありません。本書は有価証券の取得の申込みの勧誘又は購入の案内を含むものではなく、本書及び本書に含まれる内容のいずれも、いかなる契約又は義務の根拠となり得るものではありません。

2007年3月期 中間決算概要について

2007年3月期 中間決算概要 < 総括 >

2006年9月末の加入者数は、上半期で37万加入増加し426万加入。

営業収益は、加入者増等により前年同期比264億円(27%)増加し1,231億円。

営業費用は、通信設備使用料等の増加により前年同期比180億円(17%)増加し1,247億円。

営業利益は 16億円と前年同期比84億円の大幅な改善。

なお、経常利益はリファイナンス実施に伴う旧ファシリティ・ローンの組成費用償却により 48億円。

EBITDAは、前年同期比58億円(39%)増加し206億円。

フリー・キャッシュ・フローは17億円を確保。

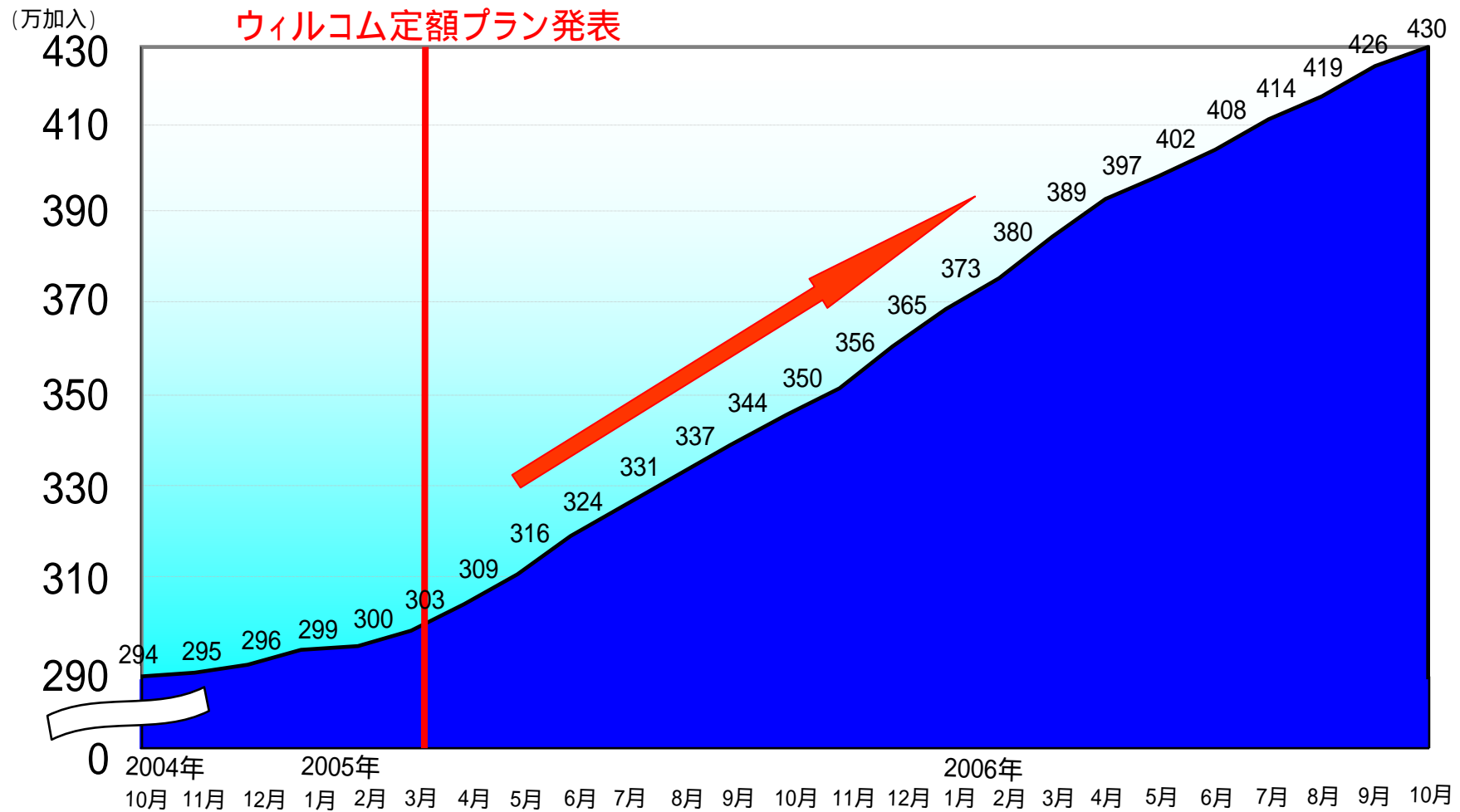
魅力的かつ競争力のあるサービス展開

	2005年		2006年									
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
サービス	データ定額開始 			ホンダカーナビ開始 		位置検索サービス開始 国際電話サービス開始			無線LANオプションサービス開始			ハートフルサポート開始 「070定額」開始 「通話パック」発表
	J:COMと提携	ウィルコムADSL開始										
端末	新音声端末発売 	コアミュージックフォルム創立							W-ZERO3 (WS004SH) 発売 	nico.発売 ハンダイキックステイ発売 	W-OAM対応 W-SIM発表 	
		W-ZERO3発売 							W-ZERO3 [es] 発売 	W-SIM対応端末発表 		
高速化			次世代PHS 実験開始			W-OAM開始 				次世代PHS 実験免許取得 (2.5GHz帯)	次世代PHS 伝送速度 20Mbps達成 (2.5GHz帯)	

加入者基盤の拡大:400万加入の突破!

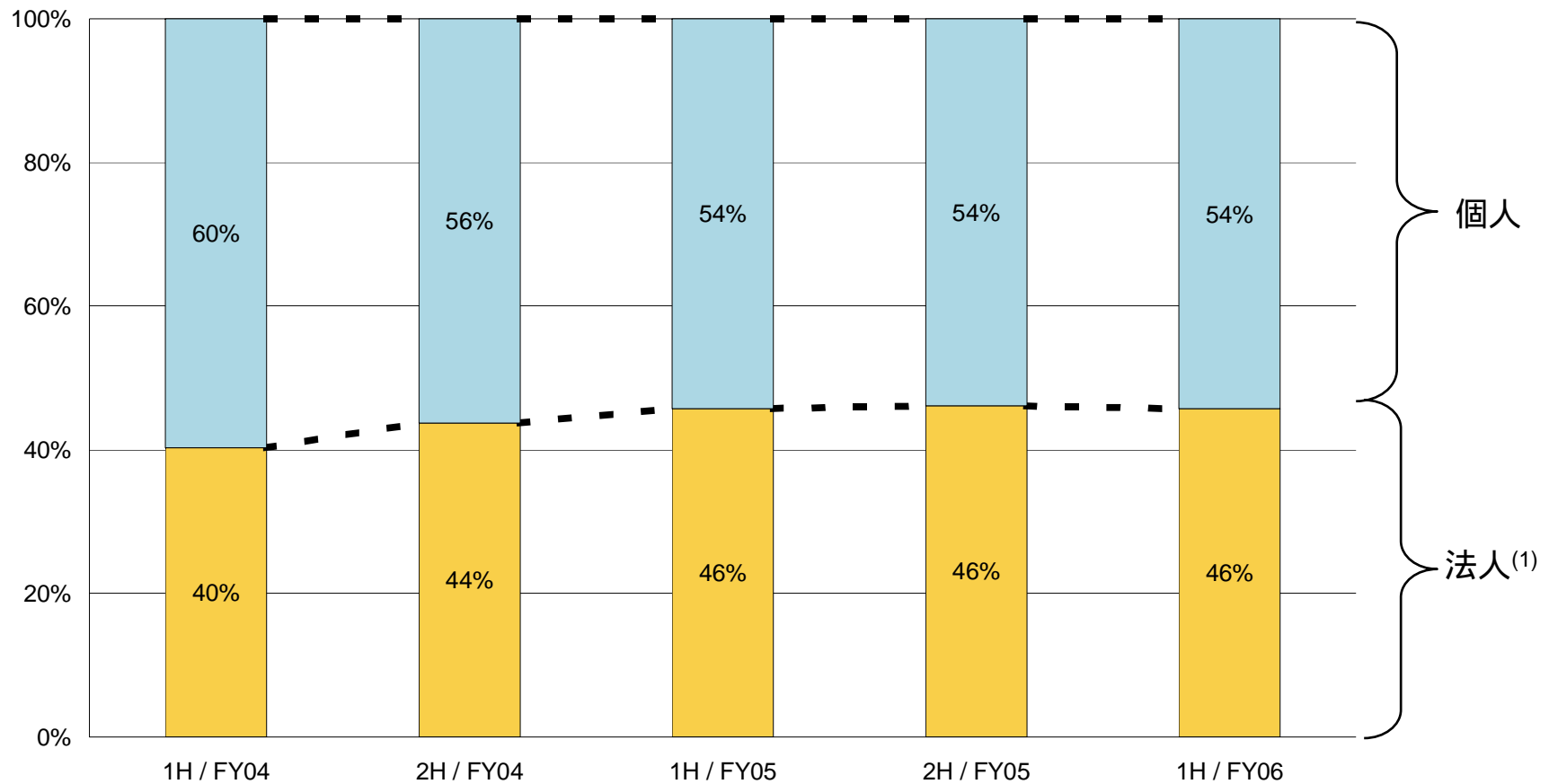
2004年3月以降32ヶ月連続して純増:ウィルコム定額プラン発表を機に、純増数は急激に拡大
2006年5月に400万加入を突破

月次加入者数累計推移



法人・個人加入者共に堅調に推移

加入者基盤の強化

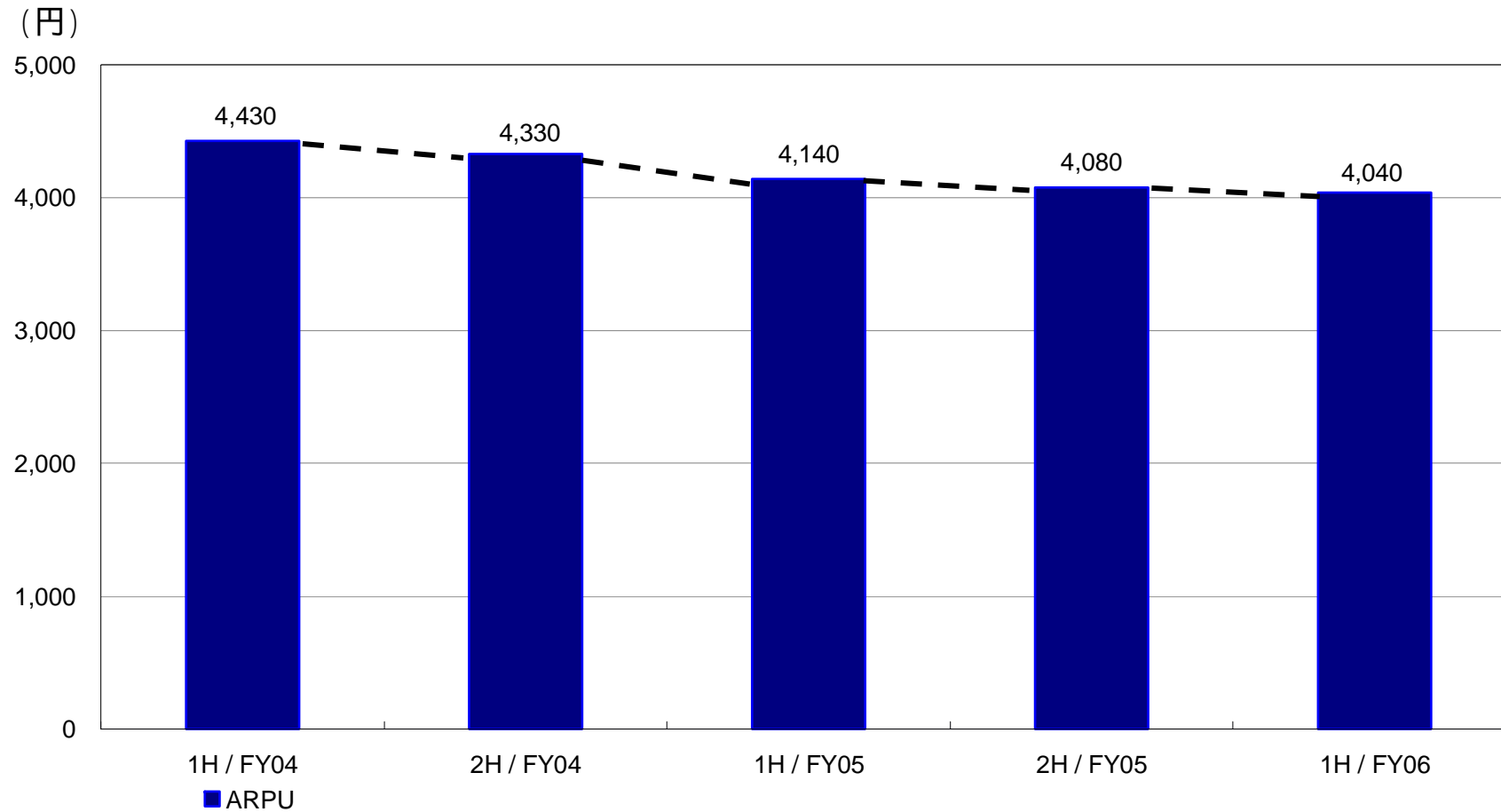


法人・個人のバランスのよい伸長による加入者基盤の強化

(1) テレメタ及びホ - ルセ - ル含む

ARPUの推移状況

ARPUの推移



音声定額とデ - タ定額のセット率向上などにより、ARPU下落を抑制

着実な加入者基盤の拡大

(千加入)

	2004年度		2005年度		2006年度
	上期	下期	上期	下期	上期
加入者数(期末時点)	2,926	3,032	3,437	3,892	4,260
うち法人 ⁽¹⁾	1,178	1,326	1,572	1,794	1,947
うち個人	1,748	1,706	1,865	2,098	2,313
純増数	29	106	405	454	368
ARPU (円)	4,430	4,330	4,140	4,080	4,040
解約率	2.3%	2.1%	2.2%	2.3%	2.4%

(1) テレメタ及びホ - ルセ - ル含む

加入者基盤の拡大に伴い営業収益が堅調に拡大

(百万円)

	2005年度		2006年度	増減	
	上期	下期	上期	2005年度上期比	2005年度下期比
営業収益	96,667	113,575	123,063	26,395	9,487
電気通信事業	79,370	88,296	97,450	18,080	9,154
附帯事業	17,297	25,278	25,612	8,314	333
営業利益	-9,975	-10,236	-1,597	8,378	8,639
経常利益	-14,682	-12,725	-4,812	9,870	7,913
当期純利益	-14,640	-12,748	-4,864	9,775	7,883

営業費用	106,643	123,811	124,660	18,017	848
営業費用(電気通信事業)	92,175	101,801	102,373	10,198	572
営業費	34,273	36,800	38,794	4,521	1,994
減価償却費	23,960	25,497	21,851	-2,109	-3,645
通信設備使用料	19,805	25,018	25,783	5,978	765
その他	14,136	14,485	15,944	1,807	1,458
営業費用(附帯事業)	14,467	22,010	22,286	7,818	275

EBITDA及びEBITDAマ - ジンが改善

(百万円)

	2005年度		2006年度	増減	
	上期	下期	上期	2005年度上期比	2005年度下期比
EBITDA ⁽¹⁾	14,800	16,449	20,620	5,820	4,171
EBITDAマ - ジン	15.3%	14.5%	16.8%	1.5%	2.3%
営業キャッシュ・フロ -	15,225	8,092	19,103	3,878	11,011
フリ - ・キャッシュ・フロ - ⁽²⁾	7,123	-8,997	1,731	-5,392	10,729
設備投資(支払ベ - ス)	9,287	17,080	17,341	8,053	261

(百万円)

	2005年9月末	2006年3月末	2006年9月末	2005年9月末比	2006年3月末比
有利子負債残高	156,615	148,752	153,250	-3,365	4,497
自己資本	30,906	18,157	13,293	-17,613	-4,864

- (1) 営業利益 + 減価償却費等
 (2) 営業キャッシュ・フロ - + 投資キャッシュ・フロ -

今後の事業展開

今後の事業展開

ウィルコムは「コミュニケーション」をキーワードにお客様を中心にした分かりやすい事業展開を進めます

料金
サ - ビス

プロダクト

サ - ビスエリア

マ - ケティング

そして新たなマーケット開拓、社会貢献にも
取り組んでまいります

料金・サ - ビス

お客様のご利用シ - ンにあわせた料金・サ - ビス提供

まずは「ウィルコム定額プラン」の利便性をさらに強化

ウィルコム定額プラン

月額2,900円

ウィルコム同士の通話
PCやケ - タイへもEメ - ルが無料

+

ハ - トフルサポ - ト

満60歳以上の方、心身に障がいのある方、医療福祉機関にお勤めの方には

ウィルコム定額プランが月額基本料が2,200円に

2006年9月1日開始

無料通話先の拡大

定額プランの無料通話先を他社070番号へも拡大

2006年10月20日開始

070以外もお得な
通話パック

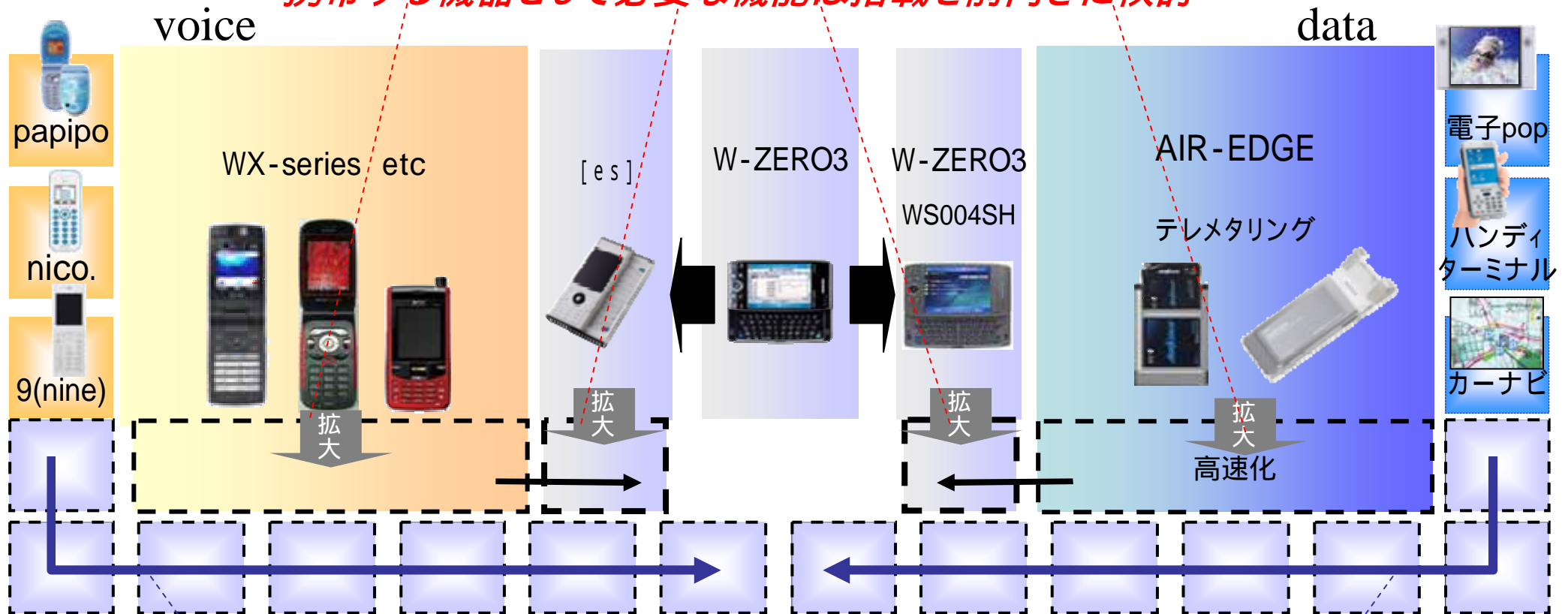
月額1,050円で070以外へも最大60分無料

2006年12月1日開始予定

プロダクト展開

「使いやすさ」にこだわったプロダクト展開

- ・当社の強みはW-OAMなどの新技術により更に強化
- ・携帯する機器として必要な機能は搭載を前向きに検討



新たなマーケティング(コミュニティマーケティング)に基づき
少量多品種・カスタマイズをキーワードに展開

ネットワーク整備

「どこでも使えるエリア」の実現

当社がメインターゲットとしているビジネスコンシューマがどこに行っても、使いたいだけ使えるネットワークを構築

強みである都市エリアについては更に「深み」を

従量制に比べ5倍(音声)～数百倍(データ)の大容量トラフィックの定額ユーザーが安心して利用できるネットワークを構築

お客様が多いエリアから高度化エリアを拡大中(首都圏の例)

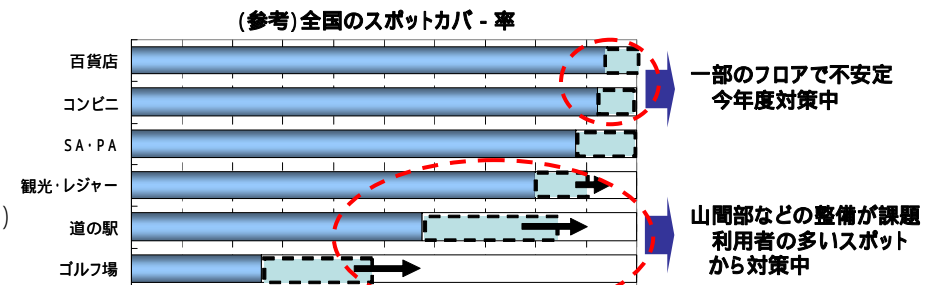


エリアカバー率(99%超)だけでなく体感エリアも拡大

どこに行っても、行く途中でも使えるエリアに

人口カバー率 だけにとらわれないお客様ニーズにあったエリア拡充 人口カバー率は99.3%(2006年度末予定)

新たな変調方式導入やITX延長システムによる屋内浸透のUP、エリア拡大

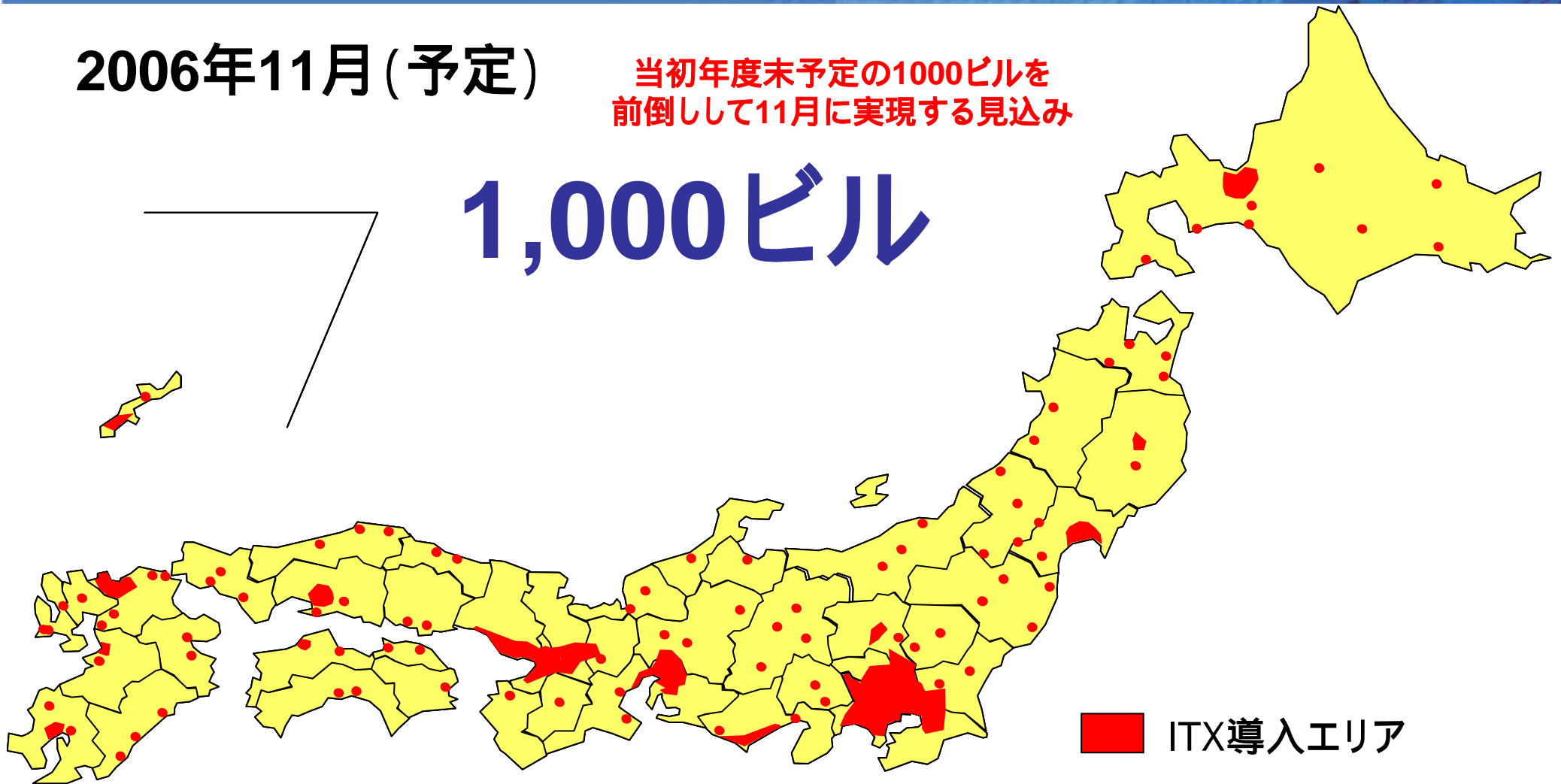


ネットワーク整備 ~ ITX全国導入状況 ~

2006年11月(予定)

当初年度末予定の1000ビルを
前倒して11月に実現する見込み

1,000ビル



東名阪等の加入者数が多い地域に重点的にITXを導入

マーケティング展開

誰にでも安心して薦められるサービス性

ウィルコムのお客様の多くは口コミによりご加入

Q.ウィルコムご加入の際に参考にされた情報は？

当社加入者向けアンケートより(2006/11実施)

友人・知人・家族からの口コミ

56%

Q.ウィルコムを家族や友人に薦めたいと思いますか？

絶対に薦める～薦めてもよい

86%

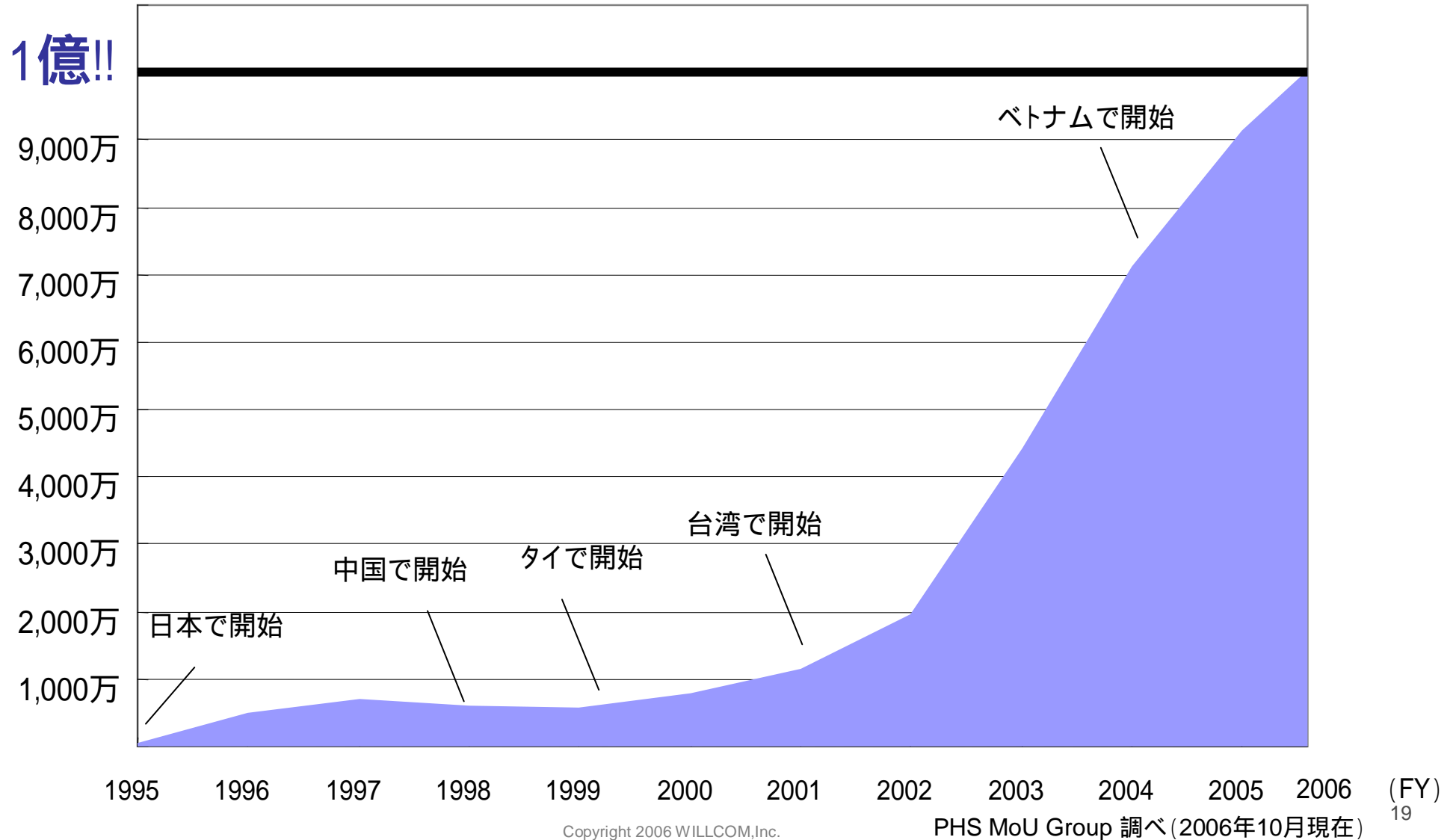
お客様が商品サービスにメリットを感じ、他のお客様に薦めていただいている

シンプルな料金体系だから伝えやすく、安心して薦められる

時間帯にとらわれない高音質での定額通話という贅沢な時間を共有できる

今後もウィルコムはお客様を第一に、リーズナブルで誠実な商品・サービスを提供

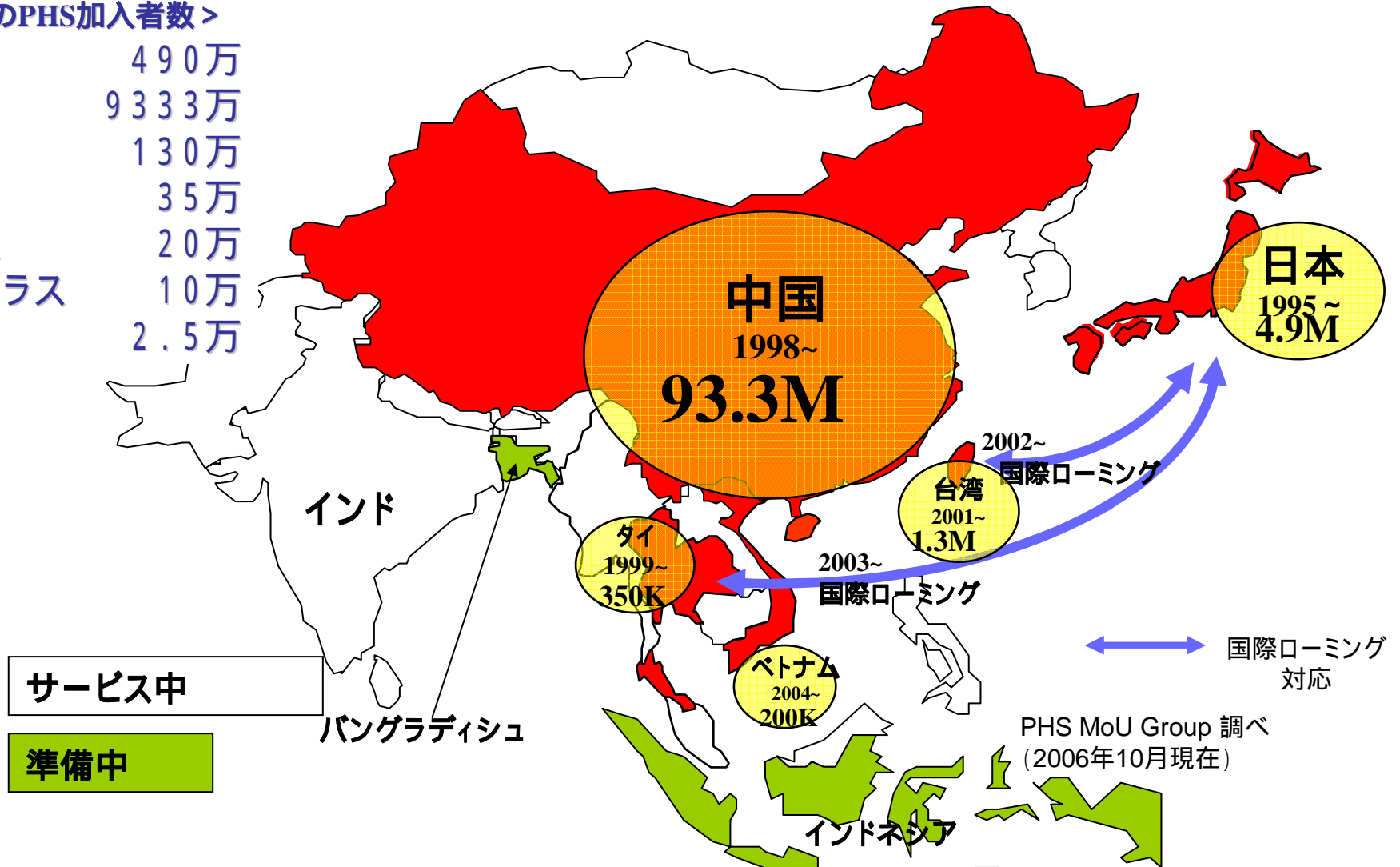
<参考> 世界のPHSついに1億を突破！



< 参考 > 世界のPHS加入者内訳

< 世界のPHS加入者数 >

日本	490万
中国	9333万
台湾	130万
タイ	35万
ベトナム	20万
ホンジュラス	10万
チリ	2.5万



1億加入を突破し、世界第3位の移動体通信システムへと成長

A solid blue vertical bar on the left side of the page.

付録

連結損益計算書

単位:百万円	06年度上期	05年度上期	05年度下期
< 電気通信事業 >			
営業収益	97,450	79,370	88,296
営業費用	102,373	92,175	101,801
営業費	38,794	34,273	36,800
施設保全費	11,365	10,166	10,042
管理費	2,593	1,685	1,586
減価償却費	21,851	23,960	25,497
固定資産除却費	651	954	1,420
通信設備使用料	25,783	19,805	25,018
租税公課	1,333	1,330	1,436
営業利益	-4,922	-12,805	-13,504
< 附帯事業 >			
営業収益	25,612	17,297	25,278
営業費用	22,286	14,467	22,010
営業利益	3,325	2,829	3,267
営業利益	-1,597	-9,975	-10,236
営業外収益	1,498	336	371
営業外費用	4,712	5,042	2,860
支払利息	1,360	1,737	1,624
ロ - ン組成費用償却	3,241	1,845	560
その他	110	1,459	675
経常利益	-4,812	-14,682	-12,725
特別利益	-	64	-
税金等調整前当期純利益	-4,812	-14,617	-12,725
法人税、住民税及び事業税	43	25	23
少数株主利益	9	-2	-0
当期純利益	-4,864	-14,640	-12,748

連結貸借対照表

単位: 百万円	05年度末	06年度上期末	増減
< 資産の部 >			
固定資産	163,776	152,640	-11,135
有形固定資産	92,812	88,766	-4,046
無形固定資産	64,308	60,574	-3,733
投資その他の資産	6,655	3,299	-3,355
流動資産	50,148	60,351	10,202
現金及び預金	3,192	8,994	5,801
売掛金・未収入金	30,211	36,649	6,438
貯蔵品	10,674	8,998	-1,676
その他の流動資産	6,070	5,709	-361
資産合計	213,924	212,991	-932
< 負債の部 >			
固定負債	143,370	150,390	7,019
社債	35,000	35,000	-
長期借入金	105,476	113,000	7,523
その他の固定負債	2,893	2,390	-503
流動負債	52,378	49,166	-3,211
1年以内期限到来固定負債	8,275	5,250	-3,025
買掛金	15,481	11,832	-3,649
未払金・未払費用	28,311	31,895	3,583
その他の流動負債	309	188	-120
負債合計	195,749	199,556	3,807
少数株主持分	17	-	-
< 資本の部 >			
資本合計	18,157	-	-
負債・資本合計	213,924	-	-
< 純資産の部 >			
株主資本合計	-	13,293	-
新株予約権	-	115	-
少数株主持分	-	27	-
純資産合計	-	13,435	-
負債・純資産合計	-	212,991	-

連結キャッシュ・フロ - 計算書

単位:百万円	06年度上期	05年度上期	05年度下期
税金等調整前当期純利益	-4,812	-14,617	-12,725
減価償却費	21,851	23,960	25,497
ロ - ン組成費用償却	3,241	1,845	560
売上債権の増加	-7,050	-1,975	-5,964
たな卸資産の増減	1,676	-1,413	-6,117
仕入債務の増減	-3,649	6,041	4,911
その他	7,845	1,384	1,931
営業キャッシュ・フロ -	19,103	15,225	8,092
固定資産取得による支出	-17,336	-9,071	-17,007
その他	-35	970	-82
投資キャッシュ・フロ -	-17,372	-8,101	-17,089
長期借入	120,000	-	-
長期借入金の返済	-115,502	-45,200	-7,863
社債発行	-	34,823	-0
その他	-427	-	-306
財務キャッシュ・フロ -	4,070	-10,376	-8,169
現預金の増減	5,801	-3,253	-17,167
現預金期首残高	3,192	23,613	20,359
現預金期末残高	8,994	20,359	3,192
フリ - ・キャッシュ・フロ - ⁽¹⁾	1,731	7,123	-8,997

(1) 営業キャッシュ・フロ - + 投資キャッシュ・フロ -